アフターサービス

(1) 9ページの「故障、異常の見分け方と処置方法」の項を見て、一度ご確認ください。
(2) ご確認の上で、それでも不都合の場合あるいは不明な場合は、自分で修理なさらないで、お買上げの販売店、またはお客様相談室にお問合わせください。
(3) 保証書に記載されている無料修理規定以外は、有償となります。

容器（ボンベ）のお求めは

容器（ボンベ）はイワタニカセットガスとご指定の上、お買求めください。
なお、「3本入り手さげバッグ」もありますので、ご利用ください。

3本入り手さげバッグ　イワタニ カセットガス

**アフターサービスをお申し込みになるときは
お買求めの販売店、または当社事業所までご連絡ください。**

イワタニカセットヒーター　保証書

品名・形式	CB－8	ご芳名
保証期間	お買上げ日より1年間（本体）	ご住所
お買上げ日	年　月　日	お電話　（　　）

取扱販売店名・住所・電話番号

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

Iwatani 岩谷産業株式会社

無料修理規定

1 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げ販売店（修理申出先）が無料修理致します。
2 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買上げの販売店（修理申出先）に依頼してください。
3 ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、下記住所の一覧表をご覧の上、お近くの岩谷産業株式会社へご相談ください。
4 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 （ロ）お買上げ後の落下等による故障及び損傷
 （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害による故障及び損傷
 （ニ）一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 （ホ）保証書の提示がない場合
 （ヘ）保証書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合或いは字句を書き替えられた場合
5 保証書は日本国内においてのみ有効です。
6 保証書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または下記の岩谷産業各事業所にお問合わせください。

この製品は、厳密な品質管理および検査を経てお届けしています。正しい使用にもかかわらず万一故障した場合は、お買上げの販売店、またはお客様相談室及び下記の岩谷産業各事業所にご連絡ください。

お客様相談室　フリーダイヤル 0120-156269（土・日・祝日を除く 9：00～17：15）

東京本社　〒105-8458　東京都港区西新橋3-21-8　☎03-5405-5615
大阪本社　〒541-0053　大阪市中央区本町3-4-8　☎06-6267-3213
中部支社　〒460-0011　名古屋市中区大須4-11-39　☎052-242-1246
中国支社　〒730-0022　広島市中区銀山町2-21　☎082-248-3161
九州支社　〒812-0012　福岡市博多区博多駅中央街8-36　☎092-451-2220

Iwatani 岩谷産業株式会社

CB-8 207・★★★

Iwatani

カセット容器組込み式ガスヒーター

形式の呼び **CB-8**

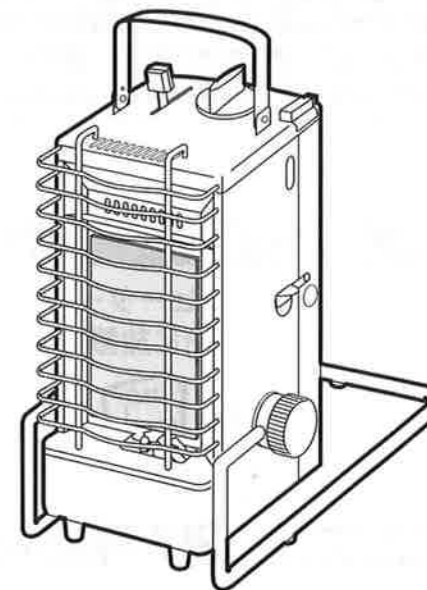
取扱説明書　保証書付

ホースのいらないカセットヒーター

イワタニカセットヒーター

お買い上げありがとうございました。

ちょっとした暖房に便利なイワタニカセットヒーターを、常に最良の状態で正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。そして、必要なときに読みかえしができるように必ず保存してください。

- 圧電点火装置付
- 圧力感知安全装置付
- ヒートパネル搭載

屋外用

もくじ

	ページ		ページ
●ご使用のまえに	1	●日常の点検・お手入れ	9
●特に注意していただきたいこと	1～4	●故障・異常の見分け方と処置方法	9
●各部のなまえ	5	●保管（長期間使用しない場合）	9
●仕　様	5	●このような時は故障ではありません	10
●安全装置が作動したときの処置方法	6	●アフターサービス	11
●正しい使いかた	6～8	●保　証　書	11

ご使用のまえに

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。**誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく危険性が大きいものを特に「⚠警告」の欄にまとめて記載しています。しかし、「⚠注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく危険性があります。**
内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の意味
△ 記号は危険・警告・注意を促す内容です。
⃠ 記号は禁止内容です。
● 記号は指示内容です。

絵表示例
⚠ 一般的な禁止　火気厳禁
⃠ 一般的な注意　必ず行う

特に注意していただきたいこと

1.使用容器(ボンベ)とその取扱いについて

⚠ 警　告

熱気のあたる所に注意

容器(ボンベ)はファンヒーターの前など熱気のあたる場所に放置しない。

熱で容器の圧力が上がり爆発の原因となります。

禁止

使用容器の取扱い

容器(ボンベ)を火の中に入れない。

過熱、爆発し大きな事故になります。燃えるゴミに混入すると危険です。

禁止

容器の保管場所

容器(ボンベ)は涼しい場所に保管する。

(器具の使用後は容器(ボンベ)を取り外してください。)
火気や直射日光、室内や車内の窓際などを避け、風通しがよく湿気の少ない 40℃以下の場所にキャップをして保管してください。
塩分のある場所や冷蔵庫も避けてください。
器具内に容器(ボンベ)を入れたままで絶対に持ち運びしないでください。

禁止

使用済み容器の処理

容器(ボンベ)はガスを使い切ってから廃棄する。

1. 容器(ボンベ)を振ってサラサラと音がする時は、まだガスが残っています。そのまま温度の高い所に放置したり、ゴミに混入すると危険です。
2. 完全に使い終わってから他のゴミと区分し、地域の取り決めにしたがって分別廃棄してください。
3. ガスがまだ残っている時は、お湯を沸かすなどで使い切るか、火の気のない風通しの良い所でステム(先端)を押しつけて、残りのガスを抜いてください。

⚠ 注　意

使用容器の形式について

専用の容器(ボンベ)を使う。

容器(ボンベ)は、「イワタニカセットガス・イワタニカセットガスパワーゴールド(アウトドアカセットガス)」の表示のある専用容器を使用してください。
他の容器を使用すると、ガス漏れなどの原因および正常な使用ができなくなります。

人体に使用しない

ガスを故意に吸い込まない。

酸欠の原因となります。

使用容器の取扱いについて

強い衝撃を与えない。

ガスもれ、爆発の危険があります。

禁止

お願い

容器の表示について

容器(ボンベ)に表示されている注意事項をよく読んでからご使用ください。

保管容器の点検

容器(ボンベ)はときどき点検して、表面にさびが発生している時は、ガス漏れがないことを確認して、できるだけ早く使い切ってください。

2.火災予防

⚠ 注　意

防火上の注意

使用中は器具から離れない。

火をつけたままその場を離れたり、眠り込んだりしないでください。
火災など思わぬ事故の原因となります。

禁止

火のついたままで持ち運びをしない。

やけどや火災の原因となります。
器具が十分に冷えていることを確認したのち、持ち運びしてください。

禁止

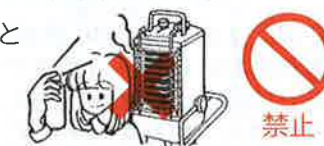
使用中、近くに容器(ボンベ)やスプレー缶を置かない。（特に予備の燃料容器やヘアスプレーなど）

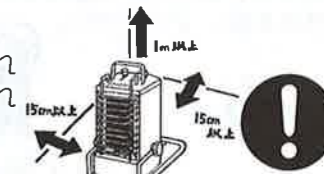
熱で容器内の圧力が上がり爆発の原因となります。

禁止

ヘアスプレーなど、引火のおそれのあるものを近くで使用しない。

火が燃え移ることがあり危険です。

禁止

家具や壁など可燃物から下記以上離して使用する。

壁などが熱せられ低温火災のおそれがあります。

ガス事故防止のために

容器（ボンベ）がセットされていて、着火していないのに器具せんつまみが「OFF」以外の位置にあると、ガス漏れをおこし危険です。

使用しないときは必ず器具せんつまみを「OFF」の位置にしてください。

腐った玉ねぎのようなにおいがしたら、ガス漏れ！電気器具に触れずに、すぐに次の処置をする。①使用をやめ、(つまみをOFFにする)
②容器（ボンベ）をはずし、
③窓や戸を開けてガスを外に出す

火気や火花で引火します。電気器具（換気扇など）の入･切や電源プラグの抜き差しはしないでください。また、周辺の電話も使用しないで、まず上記の処置を行なってください。ガスは比重が重く、下部にたまりますから完全に換気ができるまでは火気は厳禁です。

⚠ 注　意

室内や次のような場所では使用しない

- カーテンなどが触れそうな場所
- 燃えやすい物のそば
- 物が落ちるおそれがある場所
- 新聞紙や段ボールなど燃えやすい物の上
- たたみや毛足の長いじゅうたん、カーペット、ビニールクロスなど熱に弱い物の上

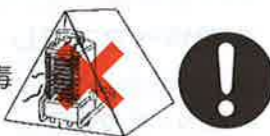
禁止

3.使用場所

⚠ 警　告

屋外専用です

密閉された場所（車内､室内､テントなど）で使用しない。

酸欠や一酸化炭素中毒のおそれがあります。

使用場所について

足場の悪い場所で使用しない。

転倒によるやけどや、異常燃焼による容器の爆発のおそれがあり危険です。必ず水平な場所でご使用ください。転倒した場合は、すぐに器具せんつまみを「OFF」にして、やけどに注意しながら器具を起こしてください。容器をはずしたあと、点火操作をしてガス通路内のガスを抜いてください。

禁止

暖房以外の用途（調理、火起しなど）には使用しない。

過熱･異常燃焼により、爆発、焼損、火災などの危険があります。

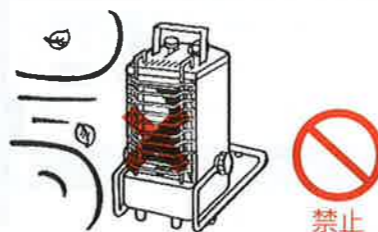
市販の風防や天プラガード、岩などで囲んで使用したり、乾燥などのために前面や上面を覆うようなことは絶対にしない。

過熱による爆発のおそれがあります。

⚠ 注　意

強い風の吹き込む所は避ける。

炎が吹き消され、ガス漏れのおそれがあります。

禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。

やけどをするおそれがあります。

雨など水のかかる場所や、塩気のある場所では使用しない。

点火不良、さびの発生の原因となります。

4.使用上の注意

⚠ 注　意

やけどに注意

使用中や消火後しばらくは手を触れない。

器具（特にガードや天板付近）が熱くなっていてやけどのおそれがありますので、手を触れたり移動させないでください。特に、**お子様にはご注意ください。**

異常時の処理

万一異常燃焼したときや、緊急の場合はあわてずに器具せんつまみを「OFF」にし、容器セットレバーを「OFF」にして、容器（ボンベ）を取りはずしてください。
「故障･異常の見分け方と処置方法」9ページを参照し、処置してください。

お願い

使用時の確認

点火、消火時のほか、使用中には正常に燃えているかときどき確認してください。

万一容器（ボンベ）が過熱し内部の圧力が上昇した場合は圧力感知安全装置が働き、自動的に火が消えてしまいますので次のような処置をしてください。

(1) 器具せんつまみを「OFF」の位置に戻し、容器セットレバーを「OFF」の位置に押し上げて、容器（ボンベ）を取り出してください。
(2) 容器（ボンベ）の温度が上がった原因を取り除いてから再使用してください。
容器（ボンベ）の温度が高いうちは、圧力感知安全装置が働いて、点火することはできません。容器（ボンベ）は必ず冷やすか、別の容器（ボンベ）を使用してください。
(3) リセットボタンを押してリセットしてください。（P6参照）
(4) ガス残量20g以下（0℃時のときの場合）パイロットバーナーの燃焼の影響で少し赤火になります。これは器具の異常ではありません。新しいボンベにとりかえるか、熱量が弱いことを前提として、最後までお使いください。

各部のなまえ

外　観

トッテ
容器セットレバー
器具せんつまみ
点火スイッチ
本体
容器カバー
反射板
ボンベ装着確認窓
メインバーナー
容器カバーフック
ガード
パイプ脚
点火プラグ
パイロットバーナー
固定用つまみ

内　側

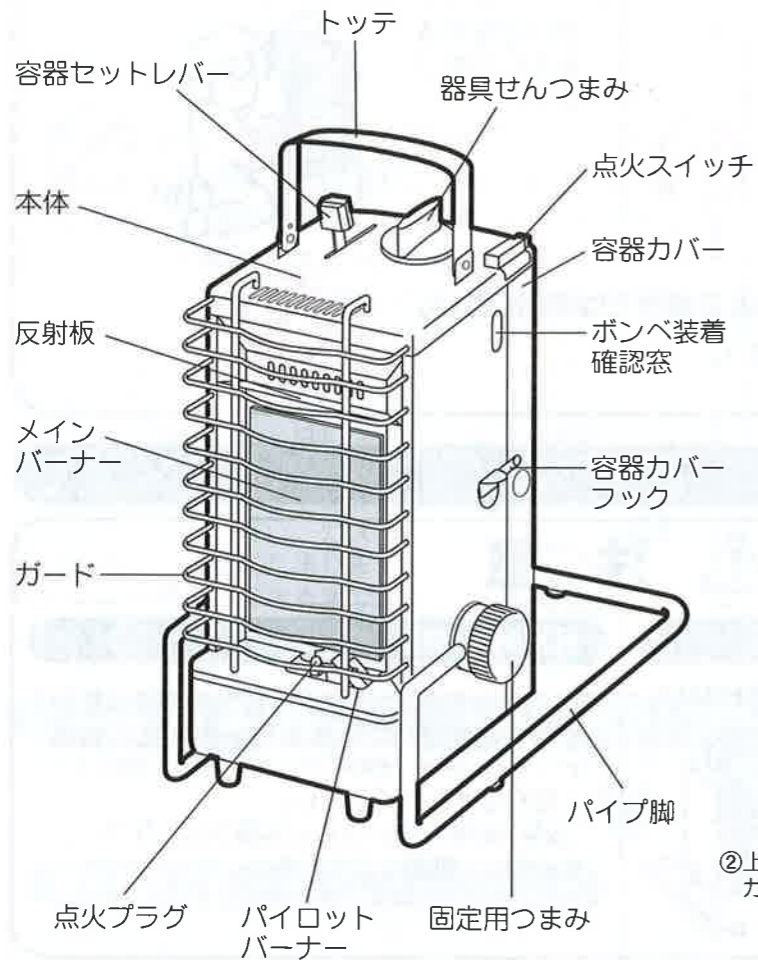
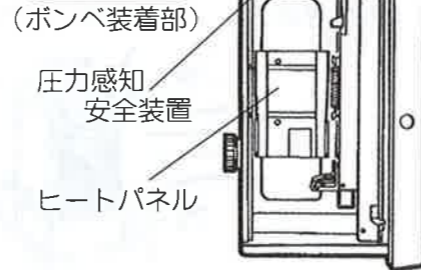
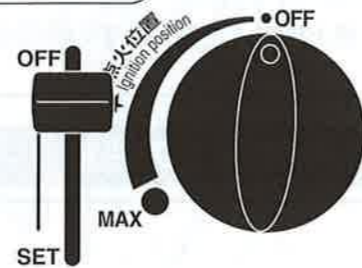
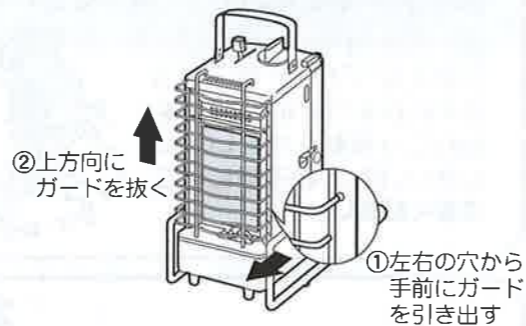
（ボンベ装着部）

圧力感知安全装置
ヒートパネル

操作部

OFF
SET
点火位置 Ignition position
●OFF
MAX

ガードの取り外しかた

②上方向にガードを抜く
①左右の穴から手前にガードを引き出す

仕　様

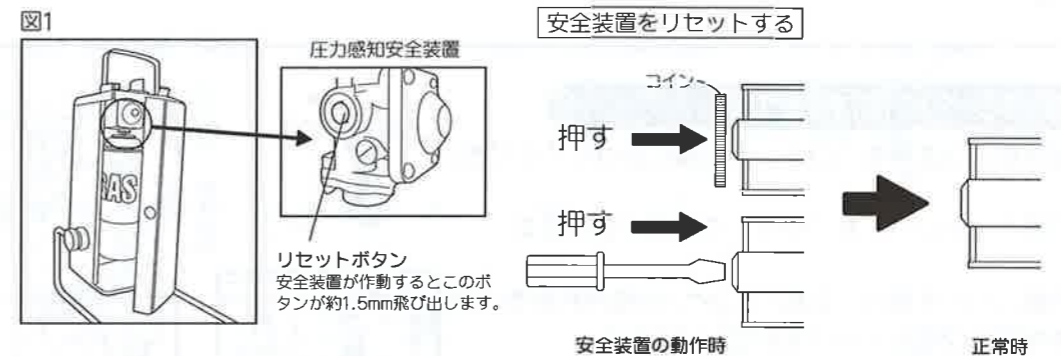
製 品 名	イワタニカセットヒーター
形式の呼び·種類名	CB-8　カセット容器組み込み式ガスヒーター
点火方式	圧電点火式
発 熱 量	1.6kW（1400kcal／h）
外形寸法	使用時／幅194×奥行312×高さ400（mm）、収納時／幅194×奥行184×高さ338（mm）
質　　量（本体）	約2.7kg　容器（ボンベ）を除く
使用ガス	イワタニカセットガス·イワタニカセットガスパワーゴールド（アウトドアカセットガス）
ガス消費量	約115g／h（連続使用時間：MAXにて約2時間30分）
安全装置	圧力感知安全装置（閉止型）
用　　途	屋外用

安全装置が作動したときの処置方法

圧力感知安全装置が作動した場合は

● **ヒーター全体を覆ったり、外気温の高い場所で使用したり、極端に狭い場所で長時間使用すると、容器（ボンベ）の温度が異常に上昇し、圧力感知安全装置が働いて途中で消えることがあります。**
このようなときには、「特に注意していただきたいこと」の項（1～4ページ）を見ていただき、その原因をとり除いてから次の要領でリセットしてください。

圧力感知安全装置のリセットのしかた

①器具せんつまみを「OFF」の位置にしてください。
②容器セットレバーを「OFF」にして容器（ボンベ）を安全装置から取りはずしてください。
③図1の容器カバーを開けて圧力感知安全装置のリセットボタンを棒状のもので押したり、10円玉などのコインをリセットボタンに当てて指で押してリセットしてください。

④予備の容器（ボンベ）をセットしてください。予備の容器（ボンベ）がない場合には、外した容器（ボンベ）が冷えてからお使いください。
⑤器具せんつまみを「点火位置」まで回し、点火スイッチで点火しますと元通り正常に使用できます。

正しい使いかた

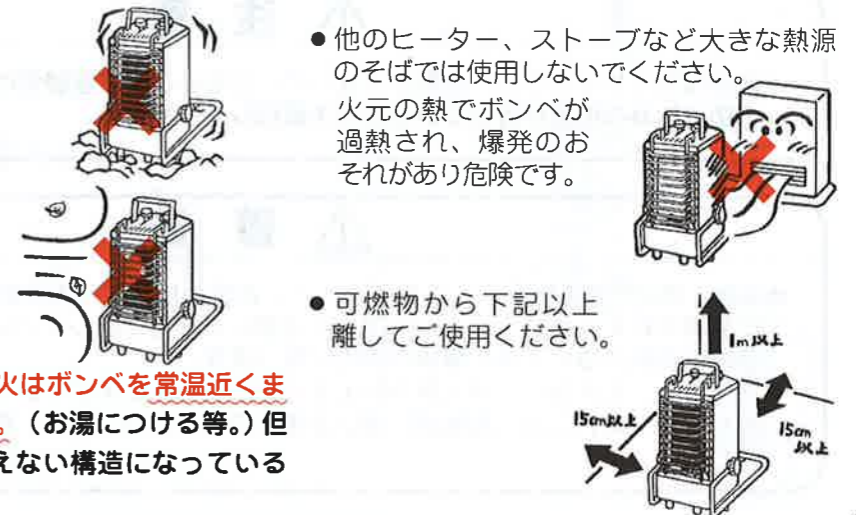
設置前の準備（設置場所（使用場所）及び周囲の防火処置）

● 水平な場所で使用してください。振動の激しい場所では使用しないでください。

● 強い風の吹き込む場所や、出入口など人の通る場所では使用しないでください。

● **低温時（10℃以下）の点火はボンベを常温近くまで温めてご使用ください。（お湯につける等。）但し、使用中はボンベが冷えない構造になっているので問題はありません。**

● 他のヒーター、ストーブなど大きな熱源のそばでは使用しないでください。
火元の熱でボンベが過熱され、爆発のおそれがあり危険です。

● 可燃物から下記以上離してご使用ください。

ご使用前の準備と確認（ご使用になる前に）

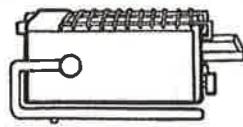
パイプ脚の使いかた

①パイプ脚を地面側にして設置する。

②左右の固定用つまみをゆるめて使用したい角度に本体を起す。

③左右の固定用つまみを回してパイプ脚と本体をしっかりと固定する。

⚠ 注 意

禁止

● 点火後に、角度調整をしないでください。やけどをするおそれがあります。

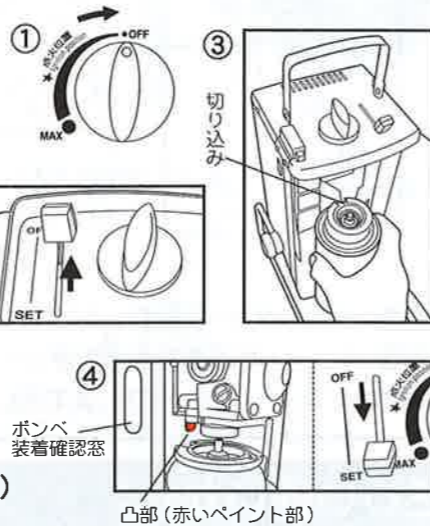
容器（ボンベ）の取付けかた

①器具せんつまみを「OFF」の位置に合わせてください。

②容器セットレバーを「OFF」の位置に合わせる。

③容器カバーを開け、容器（ボンベ）の切り込みを本体側にしてヒートパネルに取付けます。

④容器（ボンベ）の切り込みを容器受けガイドの凸部（赤いペイント部）に合わせ、容器セットレバーを矢印方向の「SET」側へ止まるまで、スライドさせ、容器（ボンベ）を固定します。
（ボンベ装着確認窓で確認しながら装着をおこないます）

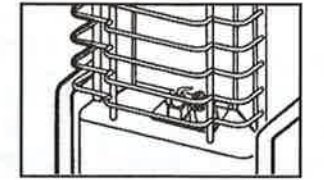
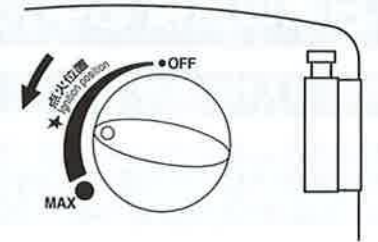
⑤点火する前に、必ず容器カバーを閉め容器カバーフックを掛けてください。

⚠ 注 意

● 無理な力でセットレバーを動かさないでください。**必ず容器受けガイドの凸部とボンベの切り込みの位置が合っていることを確認してください。**

⚠ 警 告

● 容器（ボンベ）をセットしても「シュー」と音がしてガスの臭気がする場合には、完全に装着されていません。もう一度よく注意して取付け直してください。装着が不充分な状態で使用すると火傷や事故の原因になります。
● 「シュー」と音がしてガス漏れが止まらない時には使用しないで、点検修理を依頼してください。漏れたガスを完全に追い出すまでは、絶対に火気、電気器具は使用しないでください。

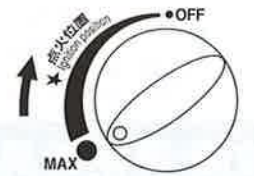
1.点火する。

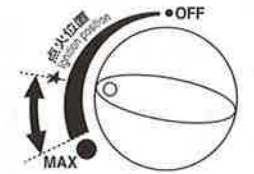
①器具せんつまみをゆっくりと点火位置まで回し、点火スイッチを1〜2回押してパイロットバーナーに点火します。MAXの位置で点火すると、いきなり大きな炎が上がる場合があります。
②パイロットバーナーからメインバーナーに点火され、バーナー面が徐々に赤くなってきます。

パイロットバーナー
（使用中は燃焼しています。）

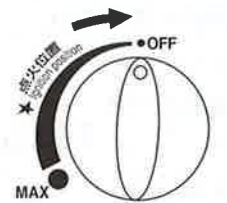
⚠ 注 意

● 点火しない時はすぐに点火スイッチを押して点火作業を繰り返してください。
● 万一、逆火（異常な燃焼音）が発生したときは、すぐに器具せんつまみを「OFF」に戻し、しばらくしてから再度点火をしてください。
● 点火時は顔を近づけたりしないでください。火傷をするおそれがあります。

2.火力調整する。

①器具せんつまみを「MAX」の位置に合わせると火力が最大になります。
②器具せんつまみを「OFF」方向に回すと、徐々に火力を弱くすることができます。

⚠ 注 意

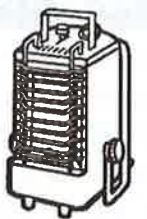
● 器具せんつまみを早く回すとパイロットバーナーがリフティング（異常燃焼）する場合があります。器具せんつまみをゆっくり回して火力を調節してください。
● **中火以下では燃焼が不安定になります。必ず右図矢印の範囲でご使用ください。**
● 風があるときは中火では使用しないでください。
● 使用中や消火後しばらくは器具が熱くなります。手を触れないでください。

3.消火する。

①器具せんつまみを「OFF」の止まる位置まで回し、火を消してください。

4.容器（ボンベ）の取外し。

①容器セットレバーを「OFF」の位置にして、容器（ボンベ）の取付けと逆の手順で、容器（ボンベ）を取外してください。
②容器（ボンベ）をはずしたあと、点火操作をしてガス通路内に残っているガスを燃やしきってください。

容器セットレバーを「OFF」にしてから容器（ボンベ）を取外す。

5.収納のしかた。

ご使用後は本体が完全に冷えたことを確かめてからパイプ脚固定用つまみを少しゆるめ、パイプ脚を右図のように戻してください。

日常の点検･お手入れ

点検･手入れの際の注意

- 点検･手入れの前には、必ず容器（ボンベ）を取りはずしてください。
- 点検･手入れはヒーターが完全に冷えてからおこなってください。
- 安全装置、ガスの通路部分、ヒーター部などは、絶対に分解しないでください。

点　　検	ご　注　意	手入れの方法
メインバーナーの目づまり	不完全燃焼、炎の不揃いの原因になりますので、常にきれいにしてください。	金属のピンなどできれいに掃除してください。
メインバーナーの割れ	不完全燃焼の原因となります。	新しいバーナーと交換する。（お買上げの販売店、または最寄りの当社にご依頼ください。）
反　射　板	汚れやほこりがたまると反射効率がおちます。	ガードを取り外し、乾いた布などでふいてください。
本　　体	シンナー、ベンジン、みがき粉などの使用は表面を傷つけるおそれがあります。	中性洗剤などをしみこませた布でふいたのち、やわらかい布で空ぶきをしてください。

故障･異常の見分け方と処置方法

原因＼現象	点火しない（しにくい）	黄炎で燃える	炎が安定しない	炎が不揃い	火力が弱い	ガスの臭いがする	使用中に消火した	消火しない	処　置　方　法	参照ページ
ガスが少なくなっている	●				●		●		補充容器に取替える。	7
点火操作が適切でない	●								正しい操作をする。	7
器具せんの故障	●					●		●	点検修理を依頼する。	
安全装置の故障	●						●		点検修理を依頼する。	
パイロットバーナー、メインバーナーの汚れ		●	●	●		●			金属のピンなどで汚れをとる。	9
ノズルのつまり	●		●		●		●		点検修理を依頼する。	
熱量が適切でない	●	●	●	●	●		●		点検修理を依頼する。	
圧力感知安全装置の作動	●						●		原因を取り除き、リセットする。	6
メインバーナーのつまり	●	●	●	●	●		●		点検修理を依頼する。	

保管（長期間使用しない場合）

1. 容器（ボンベ）を必ず器具から取りはずし、そのままで点火操作をし、ガス通路の内部に残っているガスを燃しきってください。
2. 器具の各部が冷えてから、各部の汚れやほこりを布でふきとり、部品を確認してから箱に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。
3. 容器は、容器キャップをして、風通しのよい40℃以下の場所に保管してください。

4. 保管してある容器（ボンベ）はときどき点検して、錆が発生している場合はできるだけ早く使用してください。

ご注意　ヒーターに容器をセットまたは、入れたままの状態で保管することは絶対にしないでください。必ず別々に保管してください。

このような時は故障ではありません

つぎのような現象が起こりましたら、原因を除いて適正にご使用ください。

現　象	処置方法	原　因
ガスが出ず点火ができない	安全装置を調べる	**使用中に周囲温度が高く（25℃以上）なるとボンベ（容器）の温度が上がり、使用中や消火直後に安全装置が作動し、ガスの供給を止めてしまう場合があります。**6ページの「安全装置が作動したときの処置方法」を参考に安全装置をリセットしてください。
ヒーターから「ボッボッボッ」と少し音がする	しばらく燃焼を続ける	点火直後はメインバーナー付近から音がする場合がありますが5～10分ほど燃焼を続け各部の温度が安定すると音が弱まってきます。
寒冷時に点火をすると、火力が弱い	ボンベを温める 温めたボンベと交換する	**ボンベの温度が10℃以下の場合は最初から火力が弱くなります。**40℃以下の暖かい場所で保管したボンベを使用するか、「イワタニカセットガスパワーゴールド（アウトドアカセットガス）」*1をご使用ください。またボンベの温度が極端に低い場合は点火しないか、点火してもすぐに消えてしまう場合がありますのでご注意ください。
寒冷時にヒーターを連続で使用すると火力が低下する	ボンベを交換する	**ヒーターにはボンベを加温するヒートパネルを内蔵していますが、ボンベのガスの量が少なくなったり、周辺温度が低い場合には火力低下を起こす場合があります。**40℃以下の暖かい場所で保管した「イワタニカセットガス」または「イワタニカセットガスパワーゴールド（アウトドアカセットガス）」と交換してご使用ください。また、消化後ボンベが完全に冷えてしまうと再着火がしにくくなる場合があります。
	ヒートパネルを調べる	ボンベとヒートパネルとの間に隙間ができるとボンベの加温効果が低下します。ボンベに密着するようにヒートパネルを手で軽く押して直してください。
湿気が高い場所で使用すると点火しない	ガスマッチで点火する	点火プラグ（電極）付近に水滴、塩分が付着すると漏電を起こし火花が飛ばなくなりますので、着火ができません。点火プラグには高い電圧がかかりますので、水滴、汚れ等が付着しないようにしてください。

*1　イワタニカセットガスパワーゴールド（アウトドアカセットガス）：
低温時にガス化しやすいブタンを主成分にした低温時対応のボンベです。
（周囲温度が高い時に使用しますと、安全装置が作動する場合があります。）

ガードについて
この製品は、小型で高カロリーの設計のため、使用時にガードが変色する場合がありますが、異常ではありません。

ご注意

- 器具せんつまみを「OFF」方向に回して火力を弱くするとパイロットバーナーの炎が大きくなったり、燃焼音が大きくなりますが異常ではありません。（ボンベのガス残量が少ないときも同じ現象が起こる場合があります。）